

当別町立西当別小学校 学校だより
令和5年10月31日 第8号

ときめく

【学校教育目標】

心ゆさぶる感性 のびのび語り合う子
学び求める知性 ぐんぐん学び合う子
生き方磨く個性 もりもりきたえ合う子
☎ 0133-26-2170 学校HP <http://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/school/nishitobetsu-el/>

今こそ「早寝、早起き、朝ごはん」運動を！
家庭学習時間 学年×10分+10分

「第72回学芸発表会 温かい拍手をありがとうございました！」

校長 八木橋 桂二

日増しに朝夕の冷え込みが厳しくなる季節となりました。登校してくる子どもたちは、手袋や耳を覆う帽子などを着用する子が多くなり、少しずつ冬の装いへと変わってきました。保護者、地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

■たくさんのご来校、ありがとうございました

今年度の学芸発表会を10月28日(土)に開催いたしました。25日(水)の児童公開日ではどの学年も立派な発表を見せてくれましたが、当日は、さらに子どもたちの集中力が高まり、素晴らしい学芸発表会になったと感じています。

今年度は、皆様の入場を学年ごとの入れ替えとし、一家庭の人数制限を行わないという「コロナ前」に近い形で開催させていただきました。また、発表内容も、劇や音楽という従来の演目といたしました。これまで一生懸命練習に励んできた成果を存分に発揮し、当日はどの学年も全力の発表を見せてくれました。

また、4年生以上の実行委員の子どもたちも、係の仕事で学芸発表会を支えていこうと、熱心に活動することができました。学芸発表会の取組を通して身につけた力を大切に、残りの学校生活の中で、さらに向上させていきたいと思えます。

保護者の皆様には、これまでさまざまな準備や励まし、体調管理等で大変お世話になり、感謝申し上げます。

■デジタルメディアを離れ、親子で読書をしてみませんか

「読書の秋」という言葉がありますが、季節を問わず、子どもと読書とは切っても切れない関係にあります。文部科学省の調査研究によると、児童の読書活動は教科の学力にも影響を及ぼすことが確認されており、「読書好きの児童ほど教科の学力が高い傾向にある」という結果も見られます。

一般的に、読書をすることで、①語彙が豊富になる②話すときの表現力が豊かになる③文章力が高まる④発想力が豊かになる⑤知識や教養が磨かれる⑥脳が活性化する⑦感受性が豊かになるなど、たくさん有効性が確認されています。

また昨今、ゲームや動画サイト等のメディアに長時間ふれることによる知的成長の妨げや情緒不安定、依存症等に警鐘をならす専門家や小児科医が増えてきています。

「人間らしい脳」が育つ今の大切なこの時期に、脳をよりよく発達させるためには、運動や読書にバランスよく親しみ、睡眠をしっかりとることが大切になります。

今一度、家庭でのお子さんの様子をご確認いただき、状況に応じてゲームや動画等のメディアにふれる時間などのルール作りや声かけ、見守りをよろしくをお願いします。

小学生の間に読書の習慣が身につけば、一生読書に親しむ人になり、感性や教養が磨かれていくことと思えます。「読書の秋」、親子で読書というのも素敵ですね。

11月より帰宅時刻が16:30になります。

11月の行事

集団下校訓練

悪天候などの様々な事態を想定し、集団下校訓練を実施します。11月1日(水)の13:15から校外班ごとに下校を開始します。この日は本番と同じくお知らせメールを送ります。習い事に行くお子さんは各自で習い事に向かうことができます。プレイハウスに通っているお子さんはプレイハウスに行くことになります。それ以外のお子さんは、春に提出いただいた「冬季集団下校時の要望」の用紙に記載いただいた場所に下校となります。場所の変更がある場合は、担任までご連絡ください。

読書月間～11/30

11月は読書月間となります。6日～17日まで朝読書の実施、おすすめ本カード作り、先生方による「お楽しみ読み聞かせ」など児童の読書への関心が高まる取組を予定しています。ご家庭でもお子さんと一緒に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

教育相談 11月9日～17日

各学級で希望者の集約をさせていただいているところですが、9日から5回の日程で教育相談を実施します。お子様の学校や家庭での様子、保護者の皆様からの相談や学校からのお願いごとなど、10分間という短時間ではありますが、実りあるものにしていきたいと考えております。

ご多用とは存じますが、ご参加よろしくお願ひします。

開校記念日11月24日

西当別小学校は開校72周年を迎えます。沿革を読みますと、現在の校舎は昭和57年建設の校舎と平成8年の増築校舎で成り立っております。昭和43年の十勝沖地震の際には、校舎の大部分が使用不能となったこともあるそうです。苦難を乗り越え、地域と共に歩んできた学校の歴史を感じる4連休となればと思います。

日	曜	行事
1	水	集団下校訓練 読書月間～11/30
2	木	
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	食育5年生
7	火	読み聞かせ2年生 除排雪重機交通安全教室1年生 PTA文化厚生部マジックショー
8	水	会議日 フッ化物洗口
9	木	教育相談(1) 短縮5時間
10	金	後期児童委員会③
11	土	石P連研究大会・第47回子育て研修会
12	日	
13	月	教育相談(2) 短縮5時間
14	火	教育相談(3) 短縮5時間
15	水	6年新入生説明会① 会議日 フッ化物洗口
16	木	教育相談(4) 短縮5時間
17	金	教育相談(5) 短縮5時間
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	読み聞かせ1年生
22	水	フッ化物洗口
23	木	勤労感謝の日
24	金	開校記念日
25	土	町P連研究大会
26	日	
27	月	5年「交通と環境」学習
28	火	
29	水	会議日 フッ化物洗口
30	木	給食費引き落とし日



ブンネ楽器体験 5年生

4日（水）スウェーデン交流センター主催の「ブンネ楽器ワークショップ」を体験しました。「すべての人が音楽を楽しめるように」という願いのもと、スウェーデン人が開発したブンネ楽器。当日、スウェーデンの講師の方に演奏の仕方を習った後、「上を向いて歩こう」「世界に一つだけの花」を演奏することができました。



花壇後片付け・脱穀体験 3年生

3年生は10日（火）にPTA 学校活動部の方と玄関前花壇の片付け、12日（木）にJA 青年部の皆さんと脱穀体験をしました。両日とも天候に恵まれ、秋晴れの下、一生懸命作業をする子ども



たちの姿がみられました。脱穀体験では、「このお米はなんという名前のお米ですか?」「好きなお米の種類はなんですか?」など自分からすすんで質問する子や、もみ殻をむいて口に入れる子もいました。このあと、おにぎりをつくる授業も予定されています。

PTA 学校活動部の皆さん、JA 青年部の皆さん、子どもたちに学びの場を提供いただき、ありがとうございました。



第72回 学芸発表会

ご観覧ありがとうございました

10月28日（土）に、西当別小学校 第72回学芸発表会一般公開を実施しました。今年度は3年ぶりの人数制限なしでの実施となりました。子どもたちが力を合わせ、光輝く姿をご覧いただけたのではないかと思います。保護者の皆様には様々な面でご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。（写真は児童公開日のものです。）



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月に実施しました標記調査につきまして、本校の結果分析がまとまりましたのでお知らせいたします。なお、6年生の保護者の皆様には、すでに個人票を配布しています。

《 国語・算数の調査結果の分析 》

- 国語 ⇒ 全道・全国平均正答率より上回っています。
- 算数 ⇒ 全道・全国平均正答率より上回っています。

★国語・算数ともに全道・全国平均正答率を上回りました。領域別では、算数の「数と計算」の領域で全国平均正答率を下回っていました。その他の領域においては、全道、全国平均正答率を上回っているか、同程度でした。

《 児童質問紙の調査結果の分析 》

教科学習に関する質問

- 学校が楽しいと思っている児童が多く、教科では国語を大切だと思っていることがわかりました。
- 日常的に、話し合い活動が行われている成果が見られますが、能動的でない児童もいるようです。
- クロームブックの一人一台配置などによって、ICT機器の活用が図られていることがわかりました。

生活習慣・学習習慣に関する質問

- ほとんどの児童が家庭学習を計画的で習慣的に行っていることがわかりました。
- 読書、新聞への興味が全国より高いですが、外国の人への興味や、将来英語を使うような生活や職業に対する興味は全国より低いことがわかりました。

- ★ 学習面では、今までどおり基礎的な力を定着させるとともに、答えを導き出すことの楽しさや自分の思いを伝えることの面白さを体験させる等、学習の場や授業のさらなる工夫・改革を行っていきます。
- ★ これまで同様に、家庭学習の取り組みを継続するとともに、タブレットの活用も広げていきます。
- ★ 当別町の特色でもある外国語の授業から、国際的な視野をさらに広げることができるようにしていきます。

《 結果をふまえた改善の方向 》

基礎基本の確実な習得

- 教育支援員・学習指導員の活用・・・⇒ 個に応じた指導などの授業支援。
- 家庭学習の充実・・・・・・・・・・⇒ 予習や復習も含めた取り組みの時間や内容面（ICT活用）のさらなる充実。
- 振り返りに役立つ学習の記録・・・⇒ 学習の軌跡を見やすくまとめたノートづくりとICTの活用。

思考力・判断力・表現力の育成

- 授業改革に向けた校内研修の充実⇒ 校内研修を活用した、教師の指導力アップ。
ICT機器の有効活用
- 体験的、問題解決的な学習の推進⇒ 小中一貫教育を見据えた、地域の教育力を生かした「総合的な学習の時間」等の取り組み。
- 言語活動の充実・・・・・・・・・・⇒ 互いを高める対話を重視した授業づくり。

- ★ 学力向上に向けた「学校改善プラン」を作成し、全教職員が一体となって取り組んでいきます。
- ★ ご家庭でも、睡眠時間、運動時間、テレビやゲームの時間などについて、適切な目安を設定し、より一層、子どもたちの学習習慣・生活習慣が確立できるよう、ご協力をお願いします。

◎ 問題等を掲載したさらに詳しい分析結果は、学校ホームページに掲載致します。